



# 東山通信 2月号

京都市立東山総合支援学校

令和7年2月3日

校長 井尻 滋明

今年の冬は雪の日が少ないですが、冷たい風が吹くと寒さがひとしお感じられます。手洗い、うがい等を行い体調管理をして、寒い冬を乗り越えましょう。

今年度の残りの授業日は、1・2年生は修了式まで32日、3年生は卒業証書授与式まで23日です。これからは1年間のまとめの時期でもあり、卒業後の生活や次年度に向けての準備の期間でもあります。1年間の締めくくりとして1日1日を大切にして過ごしていきましょう。

## 【校内球技大会】

1月9日(木)に生徒会主催による校内球技大会を行いました。種目は昨年度に引き続きクラス対抗でソフトバレーボールを行いました。生徒会本部や体育委員を中心に企画・運営を行いました。どのクラスも応援し声を掛け合いながらプレーをし、白熱した試合を繰り広げていました。



## 【修道社会福祉協議会との交流会(3年生)】

1月15日(水)に修道社会福祉協議会との交流会を行いました。前日に3年生の抽出生徒と修道社会福祉協議会の方とカレーの準備を行いました。当日は、クラス代表の生徒が修道社会福祉協議会の副会長様から感謝状をいただきました。その後、学年代表の生徒が感謝の意を込めて修道社会福祉協議会の方々へお礼の言葉を述べました。その後、カレーと一緒に食べながら会話を楽しみました。多大なご協力をいただきました修道社会福祉協議会のみなさま方、ありがとうございました。



## 【地域協働の様子】

1月は、ぽかぽかファームでの餅つき大会、社会福祉協議会等の方と高齢者安否確認事業、1年生の京都女子大学・東山消防署など地域の建物の清掃活動などをおこないました。



「雑がみ」はリサイクルできます。古紙回収等へお出しください。

ごみの減量に取り組んで、京都の美しいまちを守りましょう。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で  
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!

